

平成19年度市政懇談会町別開催日程

5月24日以降開催分

町	開催日時	会場
大東町	5月28日(月) 19:30~	大東地域交流センター (大東)
	6月15日(金) 19:30~	塩田公民館 (塩田)
	6月17日(日) 13:30~	久野公民館 (久野)
	6月17日(日) 19:30~	春殖公民館 (春殖)
	6月19日(火) 19:30~	幡屋公民館 (幡屋)
	6月21日(木) 19:30~	佐世公民館 (佐世)
加茂町	5月24日(木) 19:30~	かもてらす (大竹~畑)
	5月28日(月) 19:30~	かもてらす (中村~砂子原~東谷)
	5月28日(月) 19:30~	斐伊公民館 (斐伊)
木次町	6月15日(金) 19:30~	西日登公民館 (西日登)
	6月19日(火) 19:30~	下熊谷地域福祉サブセンター (下熊谷)
	6月20日(水) 19:30~	日登公民館 (日登)
	6月22日(金) 19:30~	チェリヴァホール大会議室 (三新塔)
	6月26日(火) 19:30~	木次総合センター1階会議室 (新市)
	6月28日(木) 19:30~	八日市地域福祉サブセンター (八日市)
三刀屋町	6月3日(日) 9:30~	雲見の里文化伝承館 (飯石)
	6月20日(水) 19:30~	転作研修センター (一宮)
吉田町	5月24日(木) 19:30~	吉田ふるさとセンター (田井)
	6月1日(金) 19:30~	吉田健康福祉センター (吉田)

# 雲南ニュース

## 平成19年度 市政懇談会

今年度の懇談会は、合併後2年が経過した市政の状況や財政状況を説明した後、地域の課題などについて市民のみなさんと懇談をすすめます。

市では、懇談会で寄せられた意見や提言を新しいまちづくりに活かしていきます。

現在、市内各会場で平成19年度市政懇談会を開催しています。

5月10日の加茂町かもてらすからスタートして、6月28日の木次町八日市地域福祉サブセンターまで、33会場でいきます。



4月19日、三刀屋文化体育館アスパルで、今年度1回目の地域委員会全体会を行い、各地区の地域委員と市職員の約100人が参加しました。

地域委員会は、まちづくりの推進や提言を行う機関で、地域計画に基づくまちづくりの推進や地域振興補助金の認定などを行います。



## 市民と行政の協働によるまちづくりにつなげる 雲南市地域委員会

【委嘱状交付式】

はじめに、地域委員会委員に対して、速水市長が委嘱状を交付しました。任期は、平成21年3月までの2年間です。

【全体会】

全体会では、平成19年度の市政運営の基本的な考え方と主要施策について、市長が講話。教育・福祉施策の充実や高速道路建設、映画「うん、何？」公開による交流人口の拡大とその受け入れ態勢の確立などの考えを示しました。

続いて、NPO法人ひろしまね理事長の安藤周治氏から「どんなまちで、どんな暮らしがしたいですか？」地域の仕組みを暮らしから考える」と題した講演が行われました。

安藤氏は、「観光地や特産物の活用は大切なことで、予算をどれだけ取ってくるかも重要なことである。しかし、もっと大事なことは、人」という資源を育てることであり、住民が「どんなまちづくりがしたいのか？どんな暮らしがしたいのか？」という視

点を持つことである」などと、まちづくりへの心構えを話されました。

市では、地域委員会と協力しながら、市民と行政の協働によるまちづくりに向けて、さらなる地域振興を図っていきます。



【各地域委員会委員は次の方々です。】

平成19年4月24日現在 (敬称略) 会長 副会長

大東地域委員会	加茂地域委員会	木次地域委員会	三刀屋地域委員会	吉田地域委員会	掛合地域委員会
吾郷 武郎	石飛 郁輔	吾郷 生善	石原 和幸	小川 真波	石飛 安弘
芦田 浩道	内田 慶子	石田 侑生	稲田 和実	影山 忠夫	石橋 淳子
石原 倉部	岡 雅子	市場 雅延	古林 修	勝部 花代	板垣 糸代
大勝 善智	加藤 さな	景山 敏久	小山 光枝	草光 純子	神田 壽規
加藤 健佳	加納 眞澄	金山 良次	小鈴 江久	陶山 健一	木村 智美
加黒 川子	嘉本 輝雄	木村 林滝	須山 辰夫	高岡 裕司	児玉 由美子
曾高 井善	嘉本 俊喜	小斎 文克	高尾 良悦	高岡 寛茂	清水 京子
永永 瀬二	小玉 登喜	島 克代	谷戸 仁子	田部 靖雄	白築 久美子
中新 西典	長谷 暁一	杉原 儀子	早川 正三	錦織 靖明	竹下 房子
野々 村照	錦織 亮	高尾 由美	古山 陽治	西村 忠明	朽谷 幸男
藤原 木勉	畑 水	谷岡 美栄	三浦 由美	藤原 洋	長崎 勉
松田 脇夫	速藤 弘忠	西村 成幸	宮食 愛伯	堀江 光義	永瀬 美穂
森永 文忠	舟木 清	廣野 祐典	安井 政登	松島 洋子	藤原 和久
	渡部 樹	持田 明恵	山野 内政	吉原 一文	藤原 貞男
		山田 壽	渡辺 文子		堀江

## 雲南市長の「コ・ラ・ム

五月は、目に青葉 山ホトトギス 初鰯、ほんとは新緑が目眩しい季節です。好天気に恵まれた中で家族総出による農作業、遅ればせの驚のさえずりは田舎のどかさをことのほか実感させます。

雲南市が挙げている五つの恵みの中に、笑顔あふれる地域の暮らし、世代がふれあう家族の絆、美しい農山村風景、があります。この季節には特にそれらがそのまま感じられます。

私にとってはこの頃から家の回りや畑の草刈、庭の雑木の刈り込み作業等が始まります。日中はそうした時間が取れないため、もっぱら朝早くにとりかかり、二時間ぐらいいをかけますが、しつかり汗を流す作業は、その後の一日の仕事に爽快感をもたらします。

先に挙げた三つに、多彩な歴史遺産、安心安全な食と農、を加えた雲南市の五つの恵みは、季節を問わず四季を通じて、私たちにどのどかさを安らぎ、爽快感を与え雲南市に住む幸せを与えてくれます。

そんな雲南市のブランドとしての「幸運なんです。」

雲南です。」

を、自信と誇りをもつて言える雲南市創りに力を合わせ、

せ張りましょ。



市政懇談会にて (かもてらす 5月10日)